

手術室・中材

看護師長 鈴木順子

1 部門目標

患者と家族に対し思いやりのある姿勢で接し、安全安心な手術看護が提供できる。

2 業務体制・スタッフ

看護スタッフ 22 名（部分休取得者 3 名、再任用 1 名含む）中材業務委託業者 14 名

3 業務実績

業務実績 2020 年度手術件数（手術室台帳より） 2219 件

診療科	定時手術	臨時手術		総数
		時間内	時間外	
外科	489	111	30	630
整形外科	27	10	1	37
産科	156	88	55	299
婦人科	46	5	3	54
眼科	470	0	0	470
耳鼻咽喉科	216	14	5	235
心臓外科	19	27	21	67
小児外科	33	11	1	45
泌尿器科	123	9	2	101
形成外科	191	0	1	132
循環器内科	40	4	2	46
消化器内科	8	0	0	8
小児科	0	1	0	1
新生児科	0	1	0	1
麻酔科	2	0	0	2
合計	1820	281	118	2219

4 1 年間の総括

コロナの影響もあり手術件数としては、225 件減少したが、根拠に基づいた安全安心な看護を目指し、術前カンファレンスの定着を測ったことで個々のアセスメント能力を向上、個別性のある看護の提供が行えた。また心臓外科の立ち上げに伴い、小児基礎疾患の学びや手術時のマニュアル作成など基盤となる物ができた。今後の新たな課題として、年間教育を意識した新人教育の強化やスタンダードプリコーションに準じた対応の見直しなどが課題として見つかった。

今後も培われた学習体制を生かし、根拠のある看護が提供できる手術室を目標としていきたい。

5 今後の目標

患者と家族に対する思いやりのある看護、安全安心な看護が提供できるように手術室スタッフを育成していきたいと考えている。